

第 11 回 ERATO 学術セミナー

ERATO Nomura Project : The 11th Science Seminar

究極のライブセルイメージングでパラダイムを覆す



膜交通におけるタンパク質選別輸送の分子メカニズムを解明する

日時：2019年6月7日(金) 16:00～17:30

Date/Time: June 7 (Fri), 2019 16:00~17:30

会場：筑波大学総合研究棟 A110 室

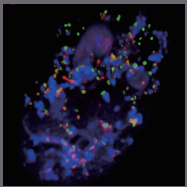
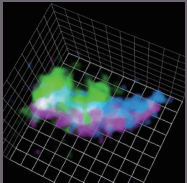
Venue: Advanced Research Build. A 110, University of Tsukuba

講師：中野 明彦 氏

理化学研究所光量子工学研究センター 副センター長
生細胞超解像イメージング研究チーム チームリーダー

Speaker: Dr. Akihiko Nakano

Vice Director RIKEN Center for Advanced Photonics
Team leader Live Cell Super-Resolution Imaging Research Team



細胞生物学の発展に顕微鏡が大きな役割を果たしてきたことは言うまでもないが、GFPの利用などによって生きたままの細胞の中を観察できるようになると、より高い空間分解能で、そしてより高速に見たい、と研究者の欲望には限りがない。私自身、その欲望に駆られ、細胞内の膜交通（小胞輸送）をリアルタイムに観察できる顕微鏡の開発を目指してきた。理研のチームで開発してきた SCLIM (super-resolution confocal live cell imaging microscopy) の劇的な進化で、ついにその夢が叶ったと言える今、私たちは何に出会えるだろうか。教科書に載り皆が信じていたモデルがいかにも不正確なものであったか、パラダイムがこうもやすやすと覆るものなのか、興奮の毎日をごせる喜びを皆さんと分かち合いたい。



主催：JST ERATO 野村集団微生物制御プロジェクト

参加費無料

事前申し込み不要

お問い合わせ：erato-office@un.tsukuba.ac.jp
ERATO 事務室

